

26) 栄養部

1. 組織及び構成員

科長	塚田芳枝
主任	小田浩之、中村未生
係員	12名（管理栄養士）
パート職員	1名（管理栄養士）
	計16名

＜資格認定などを受けている管理栄養士＞

糖尿病療養指導士	10名	病態栄養認定管理栄養士	7名
NST専門療法士	7名	NSTコーディネーター	1名
糖尿病病態栄養専門管理栄養士	1名	腎臓病病態栄養専門管理栄養士	1名

＜給食運営＞

病院給食は全面委託（株式会社レパスト）である。

なお、委託業務は、患者食の食材発注、調理、盛付、配膳、下膳、食器洗浄、調乳である。

2. 栄養部の理念・基本方針・目標

＜理念＞ 患者さんの立場に立って、あたたかい心のかよう栄養管理を行う

＜基本方針＞ (1) 病状に応じた適切なフードサービスを提供する
(2) 患者さんの食生活に配慮し、実践可能な栄養相談を行う
(3) チーム医療に参画する

＜目標＞ (1) 安全・安心な食事の提供
(2) 患者さんが行動変容を起こす栄養相談の実践

3. 特徴

患者食の提供においては、「食の安全性」を最重要課題としている。また、食事は治療の一環であるとともに患者サービスの一環でもある。これらを踏まえて、患者食の提供に努めている。患者食は、平成19年8月に厨房を移転したのを機に、他病院に先がけ新調理システム（ニュークックチルシステム）を導入した。このシステムの導入で、食事の温度についての評価が格段に向上し、現在もその評価を維持している。

また、栄養指導では、患者が自ら実践できる指導内容を心がけるとともに指導件数の増にも取り組んできた。これまで、土曜日の栄養指導ブースの増設や入院患者の栄養指導を医師がフレキシブルに依頼できる予約枠の設定などを行ってきた。結果、栄養指導件数は比較的高い数値で推移している。

病棟活動については、栄養管理上問題のある患者の抽出や食事摂取不良患者に対する支援を中心に展開している。患者支援のための食事としては、「あんず食」（フルセレクト食）や「ハーフ食」（食事量減量の上で、患者の希望食品を追加が可能）が当院の特徴となっている。

4. 活動内容・実績

＜フードサービス＞

(1) 食数

平成27年度：710,709食（平成26年度：704,926食）

前年度比：100.8%

(2) 食種内訳

食種	食数	比率	食種	食数	比率
常食（成人）	294,358	41.4%	エネルギー調整食	98,877	13.9%
常食（幼児～中学生）	13,628	1.9%	たんぱく質調整食	40,338	5.7%
軟菜食（成人）	44,406	6.2%	貧血食	2,609	0.4%
軟菜食（幼児～中学生）	2,111	0.3%	嚥下食	37,022	5.2%
五分菜食	8,061	1.1%	脂肪制限食	10,559	1.5%
三分菜食	4,781	0.7%	潰瘍食	4,496	0.6%
流動食	6,805	1.0%	消化器術後食	12,724	1.8%
離乳食	3,435	0.5%	低残渣食	6,863	1.0%
調乳	9,943	1.4%	濃厚流動食（経口）	10,036	1.4%
ハーフ食	39,274	5.5%	濃厚流動食（経管）	41,263	5.8%
あんず食	16,218	2.3%	その他（検査食、等）	2,902	0.4%

（合計：710,709食）

(3) 治療食加算率の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
治療食加算率	23.6%	26.0%	25.3%	24.8%

(4) 行事食の提供

元旦のおせち料理や、クリスマスのローストチキン等、年26回実施した。

(5) 患者食の評価

入院患者を対象とした嗜好調査を年4回実施している。平成27年度に実施した嗜好調査では、満足度について、『満足・やや満足』52.3%、『普通』29.4%、『やや不満・不満』16.0%、『無記入』2.3%の評価であり、概ね横ばいで推移している。

<クリニカルサービス>

(1) 栄養指導枠の設定

- ①個人栄養指導 月～金曜日 9時～17時（予約制）・・・3ブース
土曜日 9時～13時（予約制）・・・2ブース
- ②集団栄養指導 糖尿病教室（毎週火曜日）
- ③その他 乳児相談（毎週月曜日）
人間ドック（月～金曜日）

(2) 栄養指導件数

	平成27年度	平成26年度	前年度比
個人栄養指導（入院）	1,956件	1,895件	103.2%
個人栄養指導（外来）	6,667件	7,167件	93.0%
糖尿病教室	334件	301件	111.0%
乳児相談	237件	218件	108.7%
人間ドック	1,172件	1,194件	98.2%
合計	10,366件	10,775件	96.2%

(3) 個人栄養指導（入院・外来）疾患別内訳

疾患名	件数	疾患名	件数
糖尿病	4,451件	膝疾患	24件
糖尿病性腎症	449件	腎疾患	1,233件
妊娠糖尿病/糖尿病合併妊娠	284件	脳梗塞	15件
肥満症	137件	心疾患・高血圧	713件
脂質異常症	224件	消化器術後	210件
痛風・高尿酸血症	34件	胃腸疾患	176件
肝疾患	240件	鉄欠乏性貧血	178件
胆嚢疾患	34件	その他	221件

(合計:8,623件)

(4) 病棟活動件数（ベッドサイド栄養管理）

	平成27年度	平成26年度	前年度比
栄養士単独による活動	19,269件	19,119件	100.8%
NSTとの協働による活動	1,396件	1,488件	93.8%
合計	20,665件	20,607件	100.3%

5. 自己点検と評価

患者給食の向上を図るために、検食簿所見、残菜調査や嗜好調査結果をもとに検討を重ねた。嗜好調査結果の患者評価によれば、患者給食の質は概ね維持することができたと考える。

また、食事摂取不良患者への支援を目的としたハーフ食やあんず食が増加傾向だった。これらの食事提供を通して、入院患者の栄養管理の一助になったと推測する。

栄養指導件数は微減、病棟活動件数は微増であったが、どちらも比較的高い件数で推移している。今後も、積極的に取り組んでいきたい。